別紙２

豊橋市スタートアップチャレンジ交付金 提案書

（１）事業内容及び申請区分

|  |  |
| --- | --- |
| 事業の名称 |  |
| 事業内容 | 以下の審査基準がわかる資料を提出すること（ピッチ資料等でも可）

|  |  |
| --- | --- |
| 市場性 | ・ 顧客のニーズやペインを具体的に把握しており、それに対応したビジネスとなっているか。・ 顧客に対する市場規模は広がりがあり、事業の成長性や収益性があるビジネスか。 |
| 実現可能性 | ・ 新規性のある事業アイデアやユニークな技術シーズが盛り込まれ、競合優位性があるか。・ 事業実現可能な知見・経験値・トラクションがあり、認定事業期間終了後に概ね３年以内に事業化が達成・進展される可能性が高いか。・ 経営者、マネジメントチームや実施体制が、事業成功を期待できるか。 |
| 豊橋市への経済効果 | ・ 豊橋市での自社の事業拡大(売上、雇用、事業所拡大、設備投資等) をどの程度見込んでいるか。・ 豊橋市内企業や大学との協業、取引の可能性はあるか。・ 市内企業の成長分野への事業拡大や生産性向上等による地域企業の活性化や市民のQOL向上等、地域全体の活性化・経済活性化へ寄与するか。 |
| 交付金の使途と妥当性 | ・ 事業計画実現のために本交付金が必要か。例）既存事業の延長や追加機能、横展開にあたる事業は、本交付金の使途として妥当ではない。 |

 |
| 申請区分※ | □(1)出資を受けた者□(2)賞金を獲得した者□(3)伴走支援を受けている者　□(4)プロトタイプを有している者 |
| 交付金申請金額 | 円　　　 |

※該当する申請区分について記載ください。

□(1)出資を受けた者

|  |  |
| --- | --- |
| 資金調達元 |  |
| 資金調達金額 | 円　 |
| 資金調達年月日 | 　　　　　　　年　　　　　　　月　　　　　　　日 |

□(2)賞金を獲得した者

|  |  |
| --- | --- |
| コンテスト名 |  |
| コンテスト主催者 |  |
| 獲得金額 | 円　　　 |
| 獲得年月日 | 　　　　　　　年　　　　　　　月　　　　　　　日 |

□(3)伴走支援を受けている者

|  |  |
| --- | --- |
| 支援を受けたVC |  |
| 期間 | 　　　　年　　　　月　　　　日　～　　　　　年　　　　月　　　　日 |

□(4)プロトタイプを有している者

|  |  |
| --- | --- |
| プロトタイプの概要 |  |
| 製作時期 | 　　　　　　　年　　　　　　月　頃 |

（２）資金使途

|  |  |
| --- | --- |
| 資金使途の概要 |  |
| 資金使途の明細（予定） | 経費区分 | 金額(税抜) | 主な内容 |
| ①人件費 | 円 |  |
| ②店舗等借料 | 円 |  |
| ③設備費 | 円 |  |
| ④原材料費 | 円 |  |
| ⑤知的財産等関連経費 | 円 |  |
| ⑥謝金 | 円 |  |
| ⑦旅費 | 円 |  |
| ⑧マーケティング調査費 | 円 |  |
| ⑨広報費 | 円 |  |
| ⑩外注費 | 円 |  |
| ⑪委託費 | 円 |  |
| ⑫その他経費 | 円 |  |
| 合計 | 円 |  |

（３）今後の活動計画

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 1年目 | 2年目 | 3年目 |
| 事業年度 | 　　年度 | 　　年度 | 　　年度 |
| 目指す状態 |  | 　 | 　 |
| 活動内容 |  | 　 | 　 |
| 事業成長に向けた所要資金(千円) |  | 　 | 　 |
| 次回の資金調達目標年度 | 年　　　　　月 頃 |

※今後の活動計画に記載いただいた内容は、事業化状況報告のベースとなります。